



# マンボウ (満望)

★河崎小学校 5年生 だより★

2012年12月11日 68号

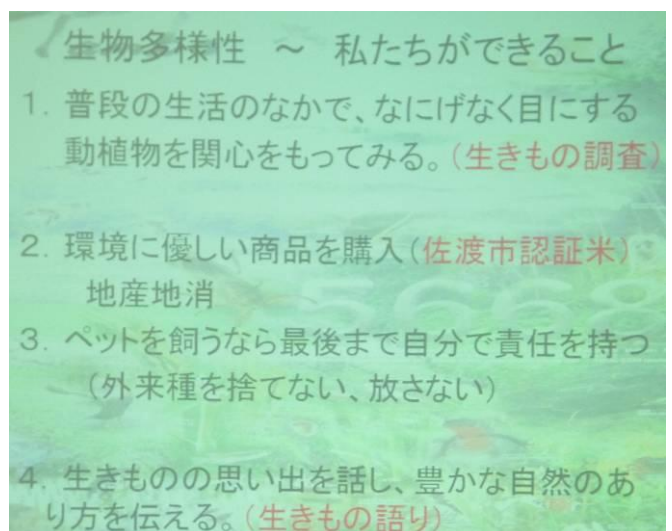


## ★佐渡の美味しいお米の作り方を学ぶ！

2学期の総合の学習では、佐渡のお米作りについて調べてきました。今年は、本当の田んぼでお米作りができなかったため、農家の方の苦勞を身をもって感じることができませんでした(バケツ稲だけでは、難しい面がありました)。

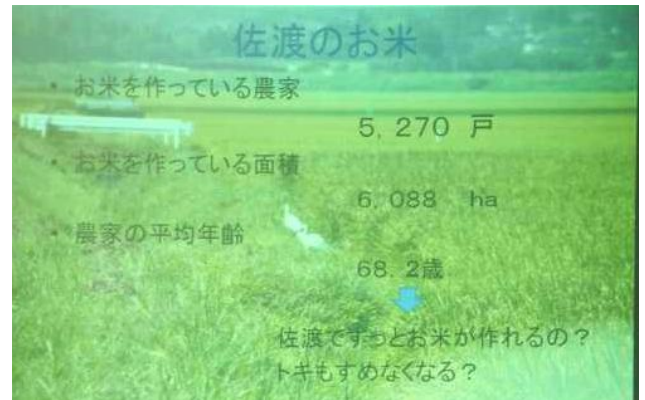
その分、JAの米穀販売課の渡部さんからたくさんの協力いただき、佐渡米のおいしさの秘訣などを調べてきました。活動していく中で、佐渡の米を全国のお米屋さん売り込んでいる渡部さんに佐渡米を紹介したチラシやパンフレットを渡して、佐渡の米をアピールしようということになりました。

子どもたちは、慣れないパソコンを使いこなし、チラシとパンフレットを作り上げました。渡部さんに見ていただいたところ、たくさんのアドバイスを頂きました。そして、その中に「実際にお米を作っている農家の視点があるといい」と言うアドバイスをいただいたのです。そこで今回、来ていただいたのは、新穂でトキ認証米をつくられている米農家の齋藤真一郎さんです。



斎藤さんからは、トキが絶滅した理由やトキを野生に戻すための意義、田んぼで生き物を育むための仕組みなどを説明して頂きました。斎藤さんを含め、佐渡の農家の方々がたくさんの思いをもち、苦勞をしながらトキの野生復帰が実現していたのだなと感じました。

私がお話を聞いていて、気になったところがあります。それは、農家をする人が減っていて、このままだと佐渡の田んぼ減ってしまい、結果的には、トキの餌場がなくなってしまう問題があるということです。佐渡の農家の平均年齢は、「68.2 才」だそうです。



トキのことを含め、佐渡の農業が心配になりました。私もそうですが、できる限りお米作りが続けられたらなと思いました。

#### <子どもたちの感想>

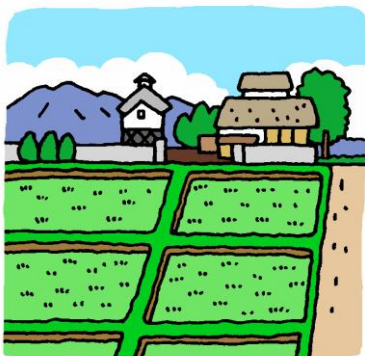
・今日、私は、斎藤さんの話を聞きました。トキが絶滅した理由が人間がまいた農薬のせいだということが分かりました。でも、それをまた復活させたのがすごいと思いました。だからこれからもトキが舞う佐渡でいて欲しいと思いました。<琴巳さん>



・今日、斎藤さんという方が来てくれました。米作りのことや生き物調査、トキのことを教えてくださいました。この教えてもらったことでパンフレットを直したいです。

#### <侑生さん>

・トキの話や生き物をことをたくさん聞きました。昔は、中国・韓国・ロシアにトキがいたという話を聞いてびっくりしました。下敷きや資料を頂きました。下敷きには、ご飯を何杯食べると何の生き物が支えられるのかが書いてあり、とても分かりやすかったです。資料には、田んぼのことがたくさん書いてありました。いろいろなことが分かって良かったです。<みのりさん>



・昨日、トキのことを斎藤さんから聞きました。斎藤さんの話を聞いて分かったことは、トキは、最初中国から1羽送られて来たということです。また、田んぼで生まれた生き物がたくさんいることが分かりました。トキが生きられるのは、田んぼに生き物がいるからです。僕は、大人になって田んぼをやりたいなと思いました。<皓祐さん>